

公益社団法人 広島県診療放射線技師会
令和 8 度 第 1 回理事会議事録

令和 8 年 5 月 17 日

公益社団法人 広島県診療放射線技師会

令和8年度広島県診療放射線技師会 第1回理事会

日時 令和8年5月17日(日) 13:00～

場所 広島大学病院 臨床管理棟3階3F2 会議室ならびに Web 会議

※

議事録記載：山田 聖

議事録署名人：三村明生 横町和志

理事現在数：25名

出席理事：木口雅夫 中上康二 小村哲也 戸塚功二 穂山雄次 森美由紀 沖野智香

今井康介 山田聖 横町和志 高内孔明 友安美沙 三村明生 大胡文彦 佐々木公

光本勢人 池田将敏 富久昇 中川 拓哉 山本健之※ 船津慶太 塚本友勝 三村尚輝

出席監事：今田直幸※ 山口裕之※（敬称略／※は Web 参加）

出席理事：23名

出席監事：2名

以上の通り、理事の過半数に相当する理事が出席したので、本理事会は適法に成立した。よって当法人定款35条に基づき会長 木口雅夫は議長の席に着き開会を宣言し直ちに議事に入った。

議 事

（報告事項）

1.年間計画（タイムスケジュール）の確認、会長・副会長の職務執行報告

令和8年度の年間計画（タイムスケジュール）の確認を行なった。

令和8年3月から令和8年5月の会長、両副会長の職務執行報告があった。

2.総 務：令和7,8年会員動向について

穂山理事より資料をもとに会員動向の報告があった。前回の理事会から新たに5名の入会希望、退会は0名であった。令和7年度会員増減状況は、入会39名、転入3名、転出4名、退会31名、除籍は3名、会員数は令和8年4月1日時点で797名となった。令和8年5月16日時点での会員数は799名(JARTIS)である。

3.学 術：研修会について

学術担当理事より以下の報告があった。

山田理事：令和8年度第1回研修会を6月21日に広島大学病院にて Hybrid 開催とする。プログラムはホームページに掲載している。プログラム内容はメーカー講演・県内技師講演・県外技師講演の3講演である。

木口会長：第20回JSRT・JART 合同公開市民講座を9月27日に広島大学霞キャンパス凌雲棟5F501講義室で開催する。定員は300名で参加費は無料である。

テーマは「スポーツ医学と画像検査の力 ～ケガなく楽しい運動習慣のために～」

今田監事が地域講演「広島県の少年野球肘検診について」、穂山理事が技術講演「MRI 検査で分かること」、広島大学整形外科 中前先生に特別講演「スポーツ医学に学ぶ：アスリート競技の膝関節障害の診断と治療」を企画している。

4.教育委員：新フレッシューズセミナー開催について

穂山理事より資料に基づき新フレッシューズセミナー開催について説明があった。今年度から新しいプログラムで開催が決定。日時は8月23日12:30からの予定としている。新しいプログラムは座学中心ではなく、参加者間のつながり構築と入会促進を目的とした内容となっている。また、新しいプログラムに広島県独自の入会促進や臨床の追加を検討していることが説明された。案内文書は具体的内容が伝わるように修正し、魅力が伝わる構成を目指す方針が示された。

5. 企画：ソフトボール大会開催について

池田理事より、第47回広島県診療放射線技師会ソフトボール大会を開催の報告がされた

日時：令和8年4月26日(日)

場所：広島国際大学野球場とグラウンド

天候：曇りのち雨

結果：優勝 東部 準優勝 広島大学病院 3位 広総フレンズ 敗者復活優勝 北部連合

翌日怪我の報告あり。東広島1名、県立広島病院1名ともに筋挫傷であった。保険で対応する。

沖野理事よりレントゲン週間開催について報告があった。日時は11月3日(祝・火)に広島シャレオ中央広場で開催予定している。

6. 編集：RTjournal 発刊について、ニュース発行について

戸塚理事より、RTjournal No.65 発刊に向けた進捗状況の説明があった。

5月19日最終稿確認

5月21日校了、送付先データ確認修了

5月22日印刷作業開始

6月12日発送

総会委任状の投函タイミングは、総会資料をホームページに掲載する5月22日とする。

7. 広報：ホームページ掲載、メールマガジン発行について

中上副会長から広報に関する報告があった。Facebookでチラシ等を掲載し、拡散協力呼び掛けている。ホームページは今井理事、メールマガジンは友安理事が適切に更新・発行対応している。

今井理事より令和7年度第3回理事会議事録までホームページに掲載済みとの報告がされた。また、木口会長から理事会議事録のホームページへの掲載は過去2年分との指示があった。

友安理事より前年度までの退会者140名分を今年度4月にメーリングリストから削除したとの報告があった。

8. 支部：支部活動報告について（年間計画を報告）

- ・広島中央支部（大胡理事）

報告なし。

- ・北西山県支部（富久理事）

支部研修会開催を10月頃予定である。

- ・南東安芸支部（光本理事）

支部研修会開催の時期未定、後任の支部理事については快諾待ち。

- ・西部支部（池田理事）

支部研修会を11月の火曜日 or 金曜日で調整中、天野病院でHybrid開催予定である。

- ・北部支部(中川理事)

支部研修会は例年通り 12 月の予定で調整中。県内技師による 2 講演と施設見学で検討中
5 月 29 日に北部支部総会を開催し、ワクチン接種実技講習を行う予定である。

・呉支部

山本理事不在のため報告なし。

・東広島支部(船津理事)

支部研修会をメーカー・技師・医師の 3 講演で計画している。医師の都合により開催時期未定である。

ワクチン接種実技講習用ファントムを借用し、各病院の希望に応じて出張で実施する予定である。

・尾三支部（塚本理事）

5 月 21 日の東部地区理事会で決定予定である。現時点では 7 月の三連休で福山地区と合同で開催予定としている。

・福山地区（三村尚輝理事）

第 4 回研修会を 2 月 11 日に開催予定している。

9. 財務：財務状況について

森理事より決算報告について、貸借対照表・貸借対照表内訳表・正味財産増減計算書・正味財産増減計算書内訳表・注記表・附属証明書・財産目録の資料に基づいて報告された。高内理事より令和 8 年度の研修会等の予算案について、資料が提示された。緊縮財政の中、研修会担当理事の協力により当初予算額 1,223 千円から 986 千円と約 237 千円の減額となったことが報告された。また、特定費用準備資金規程での理事会決議に基づき、令和 7 年度の決算に対しての「特定費用準備資金を除いた現預金残高がほぼゼロになる厳しい状況で、今年度の特定費用準積立も困難であることが報告された。

10. 連盟支部：連盟活動について

中上副会長より自民党員への入党と連盟への加入協力について説明があった。連盟支部活動活性化のため、各支部に支部長と青年部長の配置を計画しているとの報告があった。今田監事が令和 7 年度で連盟支部長を退任するため、後任の支部長と青年部長の就任について協力依頼があった。

（審議事項）

1. 総務：令和 8 年 5 月 16 日現在の会員動向（入会，退会）について

第 5 回理事会以降に入会した新規入会 3 名、再入会 2 名の計 5 名に対し審議し、採決の結果賛成多数で承認された。

2. 学術：令和 8 年度研修会開催計画について

第 2 回研修会の開催日程等について審議し、10/4（日）開催の方向で承認された。

前回の理事会で令和 8 年度の研修会でハラスメントに関する内容を盛り込むことが決定していたため、第 2 回研修会でプログラムに入れることで承認された。

マネジメント研修会の日程に関しては次回以降の理事会に持ち越しとする。

第 20 回 JSRT・JART 合同公開市民講座の日程・プログラム等について審議し、賛成多数で承認された。

3. 教育委員：新フレッシュャーズセミナー開催運営について

穂山理事より資料に基づき、説明された。プログラムについては JART 指定の内容に広島

県独自の内容を盛り込むかについて協議された。協議の結果、プログラムは臨床的要素追加の可能性を踏まえ、タイムスケジュールを再調整することで決定した。

フレッシュャーズセミナーの開催日程、内容について審議し、賛成多数で承認された。

4. 企画：レントゲン週刊イベント開催について

報告なし

5. 編集：RTJournal No.65 発刊について

戸塚理事より、RTJournal No.65 発刊に向けた進捗状況の説明があり、提示されたスケジュール案が賛成多数で承認された。また、令和8年度第1回理事会議事録の確定は5月22日までに間に合わないため、ホームページに掲載する。

6. 広報：ホームページ改修について

今井理事より前回理事会で承認されたウェブサイトキーワード検索機能を追加する改修時期について質問があった。森理事より、見積金額を確認し進めていくことが報告された。

7. 執行部：令和7年度事業報告案、収支予算案、会計監査報告について

令和8、9年役員選挙、外部監事推薦について、広島県研修補助金申請について

木口会長より令和7年度事業報告書（案）、定時総会報告事項 諸規定改正、令和8年・9年役員選任及び理事立候補（理事会推薦理事）と外部監事推薦等についての報告があった。

役員改選では、次の14名を理事会推薦理事とする（中上康次、小村哲也、森美由紀、戸塚功二、亀山雄次、沖野智香、本城圭祐、山田聖、今井康介、横町和志、友安美沙、高内孔明、三村明生、今田直幸）。

令和7年公益法人制度改正により、外部監事を置くことが必須とされ、本会の役員を10年間されていない会員であれば外部監事として就任できる。この条件を満たす会員で外部監事に相応しい方として、広島国際大学 田村隆行先生が推薦され、履歴書等が共有された。令和7年度事業報告、役員改選、外部監事の推薦に対し審議し、採決の結果、賛成多数で承認された。

また、次回総会時の表彰候補者（石井賞1名、槇殿賞1名、奨励賞6名）について、資料に基づいて推薦され審議し、以下の通り承認された。

石井賞：荒木 真吾（土肥整形外科病院）

槇殿賞：稲田 智（県立広島病院）

奨励賞：小村 哲也（浜脇整形外科病院）・中尾 空（広島市民病院）・荒巻 祐菜（広島大学病院）・秋田 隆司（広島大学病院）・羽原 幸作（HIPRAC）・白井 舞（広島市民病院）

8. 財務：令和7年度収支決算について

森理事より令和7年度収支決算について貸借対照表、貸借対象表内訳表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表を説明がなされた。令和7年度収支決算について審議し、採決の結果、賛成多数で承認された。また特定費用準備資金の積み上げも財務状況の報告にて困難なため、積み上げ見送りの採決も承認された。

高内理事よりガルーンとGoogleカレンダー連携のガル助は使用頻度と予算制約を考慮して新年度はガル助を更新しないことについて提案され、審議し賛成多数で承認された。

高内理事より消化管研究会の開催回数と予算額について説明がされた。全研修会の中で、一番予算額が高額であり、専門研修会としての MRI 研修会やエコー塾とのバランスを考え予算額を決定すべきとの意見が出された。審議の結果、賛成多数で専門研修会として 50,000 円程度の予算額で承認された。

後日、木口会長から消化管研究会の代表世話人に理事会の結果について回答する。

9. 監事：令和 7 年度の事業運営、会計監査について

今田監事より 5 月 17 日に本会事務所で実施された会計監査の報告があった。事業報告等の監査、計算書類およびその附属明細書並びに監査の結果報告があり、本事業年度の業務および会計について適正であることの報告があった。令和 7 年度の会計監査について審議し、採決の結果、賛成多数で承認された。

以上

(6/21 次回議事録：今井 康介)

以上をもって議事を終了したので、上記の決議を明確にするため、議長、議事録記載人、議事録署名人、監事は記名捺印をする。

令和 8 年 5 月 17 日

公益社団法人広島県診療放射線技師会診療放射線技師会 令和 8 年度第 1 回理事会

議 長	<u>木口 雅夫</u>	⑩
議事録記載人	<u>山田 聖</u>	⑩
議事録署名人	<u>三村 明生</u>	⑩
議事録署名人	<u>横町 和志</u>	⑩
監 事	<u>今田 直幸</u>	⑩
	<u>山口 裕之</u>	⑩

理事 出席 23 名 欠席 2 名

監事 出席 2 名 欠席 0 名